

1-1 プレスクール等の実施状況について（2021年度実績）

	市町村名	所管課	スクール・クラス名	実施形態	委託先	対象年齢	定員	実施場所	内容（実施期間、実施回数、カリキュラム、主な内容等）						カリキュラム（主な内容）	課題	
									教室開設期間	一人当たりの通室期間	一人当たりの実施回数	1日あたりの時間	参加人数（2月までの累計）	参加者の主な国籍			語彙テストの実施の有無
1	瀬戸市	学校教育課	プレススクール	直営		6歳(次年度新小学1年生の幼児)	特になし	市内各保育園、幼稚園	1月～2月	1か月～2か月	5回（通園期間内に実施する回数）	40分	13人	ペルー、ブラジル、フィリピン	有（日本語30語チェック）	日本語：学用品の名前、形、色など 文字：自身の名前の読み書き、五十音の読み 学校生活に必要な知識、日本語	未就園のこどもへの対応
2	豊川市	市民協働国際課	豊川市こぎつね教室 親子プレススクール	直営		小学校入学前6か月以内	前期8組、後期8組 計16組（親子で参加）	豊川市諏訪3丁目300番地（プリオビル5階） こぎつね教室	前期：10～12月 後期：1月～3月 毎週木曜日（年末年始を除く）	3か月	10回	40分	11組（親子で参加）	ブラジル、ペルー、ベトナム	無	・日本語の初期指導（ひらがな、かたかな、漢字、物の名前など） ・初期算数 ・小学校でのルール指導など	これまでのプレススクールでは子供のみを対象としていたが、今年度は新たな試みとして親子プレススクールを実施。親子で学ぶことで、保護者にも高い意識付けを行うことができ、家庭での復習なども進んだことで、大きな学習効果を得たなど従来のプレススクールに比べ効果的な授業ができた反面、保護者の仕事などの都合により、入室が困難な児童もみられたことから、従来のプレススクールと比較検討し、より多くの子供が入室できるように改善していく必要がある。
3	刈谷市	学校教育課	プレススクール事業	直営		5～6歳（小学校入学まで）	1教室10名程度	刈谷市立かりがね小学校、刈谷市立朝日小学校	10月～3月	最長6か月	最大週5回	45分まで	令和3年度は利用者なし		無	・あいさつや片言の日本語が話せたりひらがなが読めたりできるようにする。 ・学校での生活習慣が身に付くようにする。	
4	豊田市	教育部学校教育課	プレススクール	委託	特定非営利活動法人トルシーダ	小学校就学直前の年齢の子	特になし	豊田市立西保見小学校 豊田産業文化センター	11月～3月	5か月または3か月	20回または10回	2時間	38人	ブラジル、インドネシア、ベトナム、ペルー	有（愛知県プレススクール実施マニュアル）	あいさつ、ひらがなの読み書きの指導、教指導、絵本の読み聞かせ、工作、運動	・不就園の子どもをもつ家庭などに、プレススクール事業について十分に周知できていない。 ・実際は日本語の学習が必要な子どもであっても保護者が必要ないと判断したり、保護者の都合を優先させたりして参加しないなど、プレススクールの必要性について保護者の理解を得るのが難しい。 ・期間中、継続して通うことができない家庭が多い。 ・会場の確保が難しい。外国人にもわかりやすく通いやすい、子どもの体格にあった机や椅子があるなど適切な場所がない。
5	西尾市	教育委員会学校教育課	多文化ルームKIBOU（外国にルーツをもつ子どもに対する就学支援事業）	委託	外国にルーツを持つ子どもに対する就学支援事業	5歳児（どの園にも所属していない児童）	なし	多文化ルームKIBOU、およびオンライン	令和3年4月～令和4年3月	令和3年4月～令和4年3月	20回	2時間半	17人	ブラジル、インドネシア	無	あいさつ、生活の日本語、文字、数量、おやつ、散歩、工作	KIBOUは保育所ではないため、幼児のための安全確保が難しい場合がある。発達に課題があったり家族の事情があったり、自宅保育を余儀なくされているようなケースの子どもでは、言葉だけでなく生活面（ボタンをとめる、くつをはく、トイレでおしりを拭く、手を洗う、はさみや鉛筆を人に向けてない、順番をまもる、道へ走り出さない）で困難を抱え、保護者も大きなストレスを感じている場合がある。幼稚園や発達の専門家からのアドバイスを受けながら実施しているが、物理的に他年齢児も通室するために万全の安全を確保しきれない現状がある。
	西尾市	教育委員会学校教育課	多文化ルームKIBOU（外国にルーツをもつ子どもに対する就学支援事業）	委託	外国にルーツを持つ子どもに対する就学支援事業	5歳児（園所属の児童）	なし	子どもの所属園	令和3年12月～令和4年3月	令和3年12月～令和4年3月	11回	45分程度	40人	ブラジル、フィリピン、インドネシア、ベトナム、タイ	有（愛知県プレススクールの語彙テスト、会話、お話を組み合わせたもの）	あいさつ、生活の日本語、文字（独自制作ワークブック）、文具の使いかた、連絡帳の使い方、読み聞かせ	園に所属をしているといっても、最近まで自宅保育されていた子や外国学校の幼稚園（託児所）から入所する子がいったりと多様である。市内のどの園でも、プレススクールのニーズ（保護者に移動手段がなくKIBOUまで来られない、出産前後で動けないなど）があれば行くので、急な転入や引越などがあると、指導員がとたんに足りなくなる。コロナ禍にあり、休園や登園自粛などが重なり、実施回数を確保することが難しかった。
	西尾市	教育委員会学校教育課	多文化ルームKIBOU（外国にルーツをもつ子どもに対する就学支援事業）	委託	外国にルーツを持つ子どもに対する就学支援事業	5歳児（週末のおやこプレススクール）	なし	多文化ルームKIBOU、およびオンライン	令和3年10月～令和4年3月	令和3年10月～令和4年3月	16回	1時間	420人	ブラジル、ベトナム、ペルー、フィリピン、中国	有（愛知県プレススクールの語彙テスト、会話、お話を組み合わせたもの）	天気、カレンダー、時計、物語、形、季節、色、教科名と学用品	西尾市は近隣3町と合併してから、広くなったため、市境あたりからKIBOUまで車で30分弱かかる場所もある。そして、電車やバスなど交通機関があまりなく不便なため、移動手段のない親子は参加ができない場合がある。移動手段のない親子は、経済的にも厳しいことが多くニーズが高いが、支援が届けられないことがある。
6	犬山市	地域協働課	プレススクール	委託	NPO法人シェイクハンズ	年長児	なし	犬山市南部公民館	10月31日～3月13日	10月31日～3月13日	10回	1時間	未集計	中国、ペルー、フィリピン、ボリビア	無	絵本の読み聞かせ、手遊び、50音、フラッシュカード、鉛筆の持ち方、運筆練習、歌など	・両親のプレススクールへの理解向上 ・小学校のプレススクールへの理解向上 ・財源と人材の獲得
7	小牧市		KIAプレススクール	国際交流協会		次年度小学校へ入学する5歳児	50人	小牧市公民館	2022年1月8日（土）～3月26日（土）	3か月	12回	1時間	46人	ブラジル	有（KIAオリジナル語彙調査票）	①あいさつ、天気、ひにちの確認 ②出席（自分の名前を呼ばれて”はい”と手を挙げて返事をする）③ひらがな学習④さうじ学習⑤アクティビティー（12回毎回異なるアクティビティーを準備（あいさつ・天気/色/身体名称/感情・家族/動きの言葉/時間・時計/動物の大きさ/数詞と助数詞/学校紹介/通学方法/学校へ行くときにもってゆくもの）	不就園児への声掛けができていない。
8	知多市	市民協働課	外国人生活支援事業	委託	ちたビジョンプロジェクト	令和4年度に小学校へ入学する予定の外国にルーツを持つ子どもたち	10人	エスベランサ（ちたビジョンプロジェクト事務所）	令和3年11月20日～令和4年3月26日 計10回開催	令和3年11月20日～令和4年3月26日	10回	1時間	4人	ボリビア、ブラジル、ベトナム	無	ひらがな、数字、名前の書き方、学校生活について など	市内における外国人集住地域で実施しているが、外国人市民の分散化が進み、通う事が困難なため参加できない児童がいる。
	知多市	学校教育課 つつじが丘小学校	つつじが丘小学校 プレススクール	直営		5～6歳	無	知多市立つつじが丘小学校	1月中旬～2月中旬	1か月程度	3回	2時間程度	6人	ブラジル、ボリビアなど	無	・あいさつ ・トイレの使い方 ・学校で使う物の名前を覚える ・えんぴつの持ち方 ・自分の名前を書く練習 ・数を数える練習 ・ひらがなを読む練習 ・色の学習	・つつじが丘小学校独自の事業であり、開催主体も学校が基本となっている。 つつじが丘小学校の新入学生を対象としており、市全体としての外国籍児童に対するプレススクールは行っていない。 ・教員の時間を確保することが難しい。 ・あらかじめ対象児童の保護者に日程等の案内をしていても、来ない児童がいる。

1-1 プレスクール等の実施状況について (2021年度実績)

	市町村名	所管課	スクール・クラス名	実施形態	委託先	対象年齢	定員	実施場所	内容(実施期間、実施回数、カリキュラム、主な内容等)						カリキュラム(主な内容)	課題	
									教室開設期間	一人当たりの通室期間	一人当たりの実施回数	1日あたりの時間	参加人数(2月末までの累計)	参加者の主な国籍			語彙テストの実施の有無
9	知立市	教育委員会学校教育課	早期適応教室	直営		市内小中学校に入学予定の、就園していない外国にルーツのある幼児	特に定めていない	杜若教室(知立市立知立東小学校内)	約1か月間(2月中旬～3月中旬)	約1か月間(2月中旬～3月中旬)	約20回	65分	10人	ブラジル	有(愛知県プレスクール実施マニュアル)	初期の日本語指導 ひらがな清音の読み名前の読み書き 1から10までの数 運筆 用具の使い方、日本の学校の生活指導	・プレスクールの指導をプレクラスの指導員が兼任しているため、プレクラス・プレスクールの人数が多くなると、どちらも指導員不足の状態になってしまう。 ・現在は就園していない子どもを対象としているが、就園している子どもの中にもプレスクールが必要な子どもがいる。 ・日本の学校生活を体験することにより、入学への不安を軽減することはできているが、日本語指導の成果を出すには通室期間(約1ヶ月間)が短すぎる。
10	高浜市	高浜市教育委員会	こども にほんご プレスクール くすのき	直営		6歳(年長)	10名程度	市内2校の小学校の教室	1月中旬～2月末日まで	1人10回	1時間	3時間程度	9人	ブラジル	無	あいさつ、自分の名前前の読み書き、トイレの使い方、運筆練習、はさみ・のりの使い方、平仮名の読み、学校で使うもの・身近なもの名前など。	通室期間が適当かどうか。
11	岩倉市	学校教育課	プレスクール	直営		6歳(就学の前年度)	希望者全員	岩倉市岩倉東小学校	4日間(15:30～16:30)	4日間	4回(4回全て参加しなくても良い)	15:30～16:30の1時間	2月4日(金)から開始のため0名(例年20名程度参加)	ブラジル、フィリピン	無	ひらがなやものの名前など、基礎的な日本語やルールを学ぶ。	特になし。
12	豊明市	学校教育課	定住外国人日本語教育推進プレクラス・プレスクール	委託	NPO法人プラス・エデュケート	小学校入学前の園児や未就園児	各園5名程度(4園計15名参加)	市内保育園	3か月(1月～3月)	3か月(1月～3月)	12回程度	1時間	延べ100人(4園計15名参加)	ブラジル、ベトナム	無	学校生活における語彙、身体に関する語彙、数字(1～10)、時計の読み、ひらがなの読み、指示表現の理解など	保育園行事と時期が重なり、実施回数の調整が難しい。日本語指導を必要とする園児が大勢いる園があり、全員を指導対象にすることが難しかった。
13	蟹江町	民生部子ども課	蟹江町プレスクール事業	委託	(一社)かにえ子ども日本語の会	4・5・6歳児	特になし	町内各保育所及び私立幼稚園	毎年6月から3月の間	毎年6月から3月の間	5・6歳児:14回 4歳児:7回	1時間	18人	フィリピン、中国、ベトナム、ブラジル	無	①外国人の子どもに対する日本語、母国語、学習習慣の確保に関する指導 ②外国人の子どもに係る学校等との連絡調整 ③外国人の子どもに係る地域社会との交流の促進 ④外国人家庭の子どもへの就学の促進	幼稚園、保育所等に所属していない子どもたちについては、日本語指導等の案内をすることが難しい。

1-2 類似の子ども向け日本語教室の実施状況について (2021年度実績)

	市町村名	所管課	スクール・クラス名	実施形態	委託先	対象年齢	定員	実施場所	内容(実施期間、実施回数、カリキュラム、主な内容等)						カリキュラム(主な内容)	課題	
									教室開設期間	一人当たりの通室期間	一人当たりの実施回数	1日あたりの時間	参加人数(2月末までの累計)	参加者の主な国籍			語彙テストの実施の有無
1	豊橋市	多文化共生・国際課	子ども向け日本語教育事業	委託	特定非営利活動法人フロンティアとよはし	豊橋市の国立小学校へ入学予定の幼児	各教室20名程度	岩田住宅、石巻地区市民館、豊橋市青少年センター	11月～3月(2月は新型コロナウイルスまん延防止のため休講)	4か月	8回程度	1時間	52名	ブラジル、フィリピン	無	ひらがな、カタカナなどの初期日本語指導や、生活習慣の指導	日本で定住を希望する外国人市民の増加に伴い、子どもへの日本語教育を希望する保護者が増加している。指導者の確保が困難なことに加え、コロナ禍において定員を設けざるを得ない状況により、受講希望者全員に日本語教育の機会を設けることが困難となることが想定される。また、切れ目ない支援の観点から学校現場と効果的な推進となるよう事業内容の工夫が必要となっている。
2	岡崎市	社会文化部多様性社会推進課	子ども向け日本語教室「びかびか」	国際交流協会		4歳から6歳	15名	岡崎市図書館交流プラザ	1月中旬から2月下旬	1月中旬から2月下旬	5回	2時間	18名(実人数) 44名(延べ人数)	ベトナム、ブラジル、フィリピン、中国	有(有の場合、テストの種類:愛知県プレスクールマニュアル)	①日ごろ使う言葉の理解といろいろな友達と一緒に勉強する ②ひらがなの学習を始める「似ている文字、音韻、体の名称、あ行の言葉と文字」 ③言葉遊びを楽しむ。言葉を覚える。「じゃんけん、しりとり、ソーシャルスキル」 ④分類する「色と形の仲間集め」道具を使う「はさみとのり」 ⑤身の回りの物の名前	参加者の定着率を伸ばすため、家庭内での理解と協力が不可欠であり、日本人も含め家族同士気軽に参加できる居場所づくりなど、外国人市民が日本語学習に自ら積極的に参加したいと思えるような環境や仕組みの整備について検討していく必要がある。
3	蒲郡市		蒲郡国際交流協会 多文化共生部会 塩津教室・大塚教室	国際交流協会		特に定めていない	特に定めていない	塩津公民館、大塚いこい会館	通年	約1か月	1回	1時間30分程度	3人	フィリピン、ブラジル、ベトナム、中国 など	無	「みんなの日本語」「やさしい日本語」といった、日本語学習教材を参考にマンツーマンでの学習指導を行っている。	教室は、ボランティアにより運営されているが、ボランティアの高齢化と新規ボランティアの加入が課題。
4	弥富市	弥富市児童課	弥富市子ども向け日本語教育事業	直営		外国由来の年長児	なし	市内公立保育所 4園	4月～2月	4月～2月	月2回	1回1時間	7人	ブラジル	無	外国由来の未就学児が日本での生活に順応できることを目指し、日本の文化やマナーなど基本的な生活習慣を学ぶことを目的とする。	
5	みよし市	学校教育課	みよしっこひろば	委託	NPO法人トルシダ	年中・年長・小1・小2	20人	おかよし交流センター	令和3年6月～令和4年1月	令和3年6月～令和4年1月	10回	2時間	73人	ブラジル、中国、フィリピン	無	①絵本②読み聞かせ③文を作ろう④ひらがな⑤ひげじいさん⑥あいうえお⑦ひらがながさし⑧工作	・継続して参加できるような体制づくり ・保育園や幼稚園との連携

1-3 プレスクール等もしくは類似の子ども向け日本語教室の実施状況について (2022年度、新規で実施予定)

	市町村名	所管課	スクール・クラス名	実施形態	委託先	対象年齢	定員	実施場所	内容(実施期間、実施回数、カリキュラム、主な内容等)						カリキュラム(主な内容)	課題	
									教室開設期間	一人当たりの通室期間	一人当たりの実施回数	1日あたりの時間	参加人数(2月末までの累計)	参加者の主な国籍			語彙テストの実施の有無
1	大府市		大府市プレスクール事業	補助	大府市国際交流協会	年長児(5～6歳)	1園5人以内	市内公立保育園2園	未定	未定	10回程度	1時間以内		ベトナム、ブラジル	未定	未定	指導者の確保